



平成 30 年 7 月 23 日
海上保安庁

みんなで知ろう東京湾！

～東京湾環境一斉調査を実施します～

海上保安庁が関係機関と協力して実施する「東京湾環境一斉調査（後援：一般社団法人日本経済団体連合会）」は、東京湾の流域及び海域を対象とした調査を通じて、東京湾の汚濁メカニズムを解明することを目的としており、今年で11回目を迎えます。今回は139機関が本調査に参加し、水質調査・生物調査・環境啓発活動等を行います。調査内容等の詳細につきましては、別添広報資料をご参照ください。

○取材申し込み

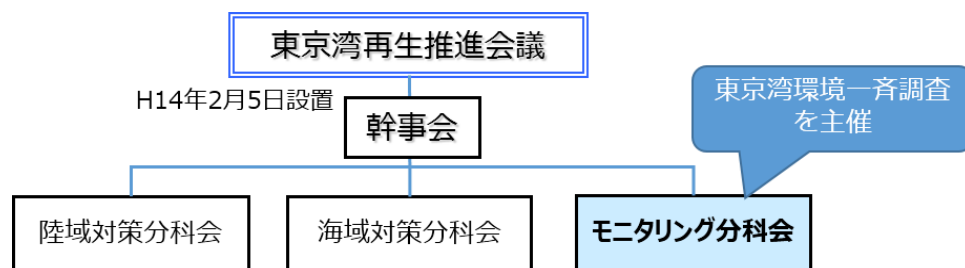
取材申し込み期限は 7月25日(水)15時迄です。下記申込先までご連絡をお願いいたします。一斉調査に関するご質問等につきましても、下記申込先までご連絡をお願いいたします。

《申込先》海上保安庁 海洋情報部 環境調査課 （担当：高江洲、三枝、中村）
F A X : 03 - 3595 - 3635
E-mail : jcghtokyobay2018@mlit.go.jp

【参考】東京湾環境一斉調査実施の枠組み

東京湾環境一斉調査は、平成14年に設置された「東京湾再生推進会議(※)」の「モニタリング分科会」等が主催しています。「モニタリング分科会」は、海上保安庁及び環境省が事務局をつとめ、国の行政機関や東京湾周辺の地方公共団体で構成され、東京湾や流入河川の水質等のモニタリングを担当しています。

【東京湾再生推進会議の組織構成】



(※) 「東京湾再生推進会議」については、下記 URL をご覧ください。

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/



平成 30 年 7 月 23 日

主催：東京湾再生推進会議モニタリング分科会
九都縣市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会
東京湾岸自治体環境保全会議
東京湾再生官民連携フォーラム東京湾環境モニタリングの推進プロジェクトチーム
後援：一般社団法人 日本経済団体連合会

東京湾環境一斉調査を実施します

(東京湾における流域及び海域の環境一斉調査)
～参加機関等のお知らせ～

平成 30 年度の東京湾環境一斉調査には、企業や市民団体を含む、合計 139 機関から参加表明をいただきました。各調査の内容及び参加機関数を次のとおりお知らせいたします。参加機関一覧は別紙 1、生物調査の一覧は別紙 2、環境啓発活動等のイベントの一覧は別紙 3 をご覧ください。

参加機関の皆様は、調査日の気象・海象状況に応じて安全な行動をお願いいたします。詳細な実施方法等につきましては、お申込みいただいた窓口よりご連絡いたします。

1 水質調査

- ・実施基準日 平成 30 年 8 月 1 日 (水)
予備日 平成 30 年 9 月 5 日 (水)
- ・調査内容 東京湾の海域又は流域河川において、次の項目等の調査を行う。
【海域】水温、塩分、溶存酸素量 (DO)、化学的酸素要求量 (COD)、透明度
【陸域】水温、流量、溶存酸素量 (DO)、化学的酸素要求量 (COD)、透視度
- ・参加機関数 130 機関

2 生物調査

- ・実施期間 平成 30 年 7 月～9 月
- ・調査内容 底生生物、魚類など各参加機関が実施する生物調査データを収集
- ・参加機関数 18 機関

3 環境啓発活動等のイベントの実施

- ・実施期間 平成 30 年 7 月～9 月
- ・活動内容 水質改善等に関する普及啓発活動を含むイベントの実施
- ・参加機関数 21 機関

※ 調査・イベントの実施日・実施時期は目安であり、前後する可能性もあります。

4 取材の申し込みについて

取材をご希望の方は、7 月 25 日 (水) 15 時までに次の申込先まで電話又はメールでご連絡ください。取材内容に応じて、取材可能な参加機関をご紹介します。

【申込先】 電話：03-3595-3635 E-mail：jcghtokyobay2018@mlit.go.jp

【担当】 海上保安庁海洋情報部環境調査課 高江洲、三枝、中村

5 結果の公表

東京湾環境一斉調査の結果については、平成31年3月中を目途に下記ウェブサイトに報告書を掲載する予定です。過去の調査結果についても同ウェブサイトをご参照ください。

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/Monitoring/General_survey/index.htm

問い合わせ先

○東京湾再生推進会議モニタリング分科会事務局
海上保安庁海洋情報部環境調査課
高江洲、三枝、中村 03-3595-3635
環境省水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室
森 03-5521-8319

- 東京湾環境一斉調査日の潮汐推算について、下記ウェブサイトで確認できます。ぜひご参照ください。

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TIDE/tide_pred/5.htm

参考

○「東京湾再生推進会議」

平成 13 年 12 月に都市再生本部の都市再生プロジェクト（第三次決定）として、水質汚濁が慢性化している大都市圏の「海の再生」を図るため、平成 14 年 2 月に設置されました（構成員は、関係省庁と関係地方公共団体）。平成 15 年 3 月に「東京湾再生のための行動計画」を策定し、平成 25 年 5 月に期末評価を実施しました。平成 25 年からは、「東京湾再生のための行動計画（第二期）」を進めています。

なお、推進会議の下部機関として「幹事会」、「陸域対策分科会」、「海域対策分科会」、「モニタリング分科会」が設けられています。

○「九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会」

平成元年 6 月の「首都圏環境宣言」を踏まえ、九都県市*（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市及び相模原市）が協調して取り組むべき方策を検討するため、平成元年 11 月に環境問題対策委員会のもとに設置されました。

東京湾の水質改善に係る下水道の整備、富栄養化対策等に関する事項の調査、検討、情報交換等を行っています。

※平成元年当時は六都県市（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、横浜市、川崎市）

○「東京湾岸自治体環境保全会議」

昭和 48 年 6 月に開催された「東京湾を囲む都市の公害対策会議」において、東京湾の環境保全と広域的対策を図るための早急な機構整備の必要性が提案されたことを受け、昭和 50 年 8 月に設立されました。東京湾岸に面する 1 都 2 県 16 市 1 町 6 特別区の 26 自治体で構成され、住民への環境保全に係る啓発や、連带的・統一的な環境行政の推進を目的に湾岸地域の環境保全に取り組んでいます。

○「東京湾再生官民連携フォーラム」

「東京湾再生のための行動計画（第二期）」では、多様な関係者の参画による議論や行動の活発化・多様化を図るための組織の設立が掲げられました。このことから、平成 25 年 11 月に「東京湾再生官民連携フォーラム（以下、フォーラムという）が設立されました。

フォーラムでは、東京湾再生に意欲を持つ多様な人々が集い、現状や課題を理解・共有し、共に解決策を模索し、東京湾の魅力を発掘・創出・発信することにより、東京湾再生の輪を拡げる活動に取り組むこと、そうした活動から育成・醸成された多様な関係者の多様な意見を尊重しつつ総意をとりまとめ、「東京湾再生推進会議」へ提案する役割が期待されています。現在までに「東京湾環境モニタリングの推進プロジェクトチーム」を含め 9 つのプロジェクトチームが立ち上がっています。

平成 30 年度 参加機関一覧（五十音順・7月 23 日現在）

●印：水質調査を実施する機関

◆印：生物調査を実施する機関

★印：環境啓発活動等のイベントを実施する、あるいはイベントに参加する機関

<企業など：83 社・部門>

(内訳：水質調査 81 社 生物調査 6 社 環境啓発イベント 9 社)

- ・ DEXTE-K●★
- ・ DIC 株式会社 千葉工場●
- ・ JFE 鋼板株式会社 東日本製造所●
- ・ JFE スチール株式会社
東日本製鉄所（京浜地区）●
- ・ JFE スチール株式会社
東日本製鉄所（千葉地区）●
- ・ JNC 石油化学株式会社 市原製造所●★
- ・ JXTG エネルギー株式会社 川崎製造所●
- ・ JXTG エネルギー株式会社 川崎製油所●
- ・ JXTG エネルギー株式会社 根岸製油所●
- ・ 曙ブレーキ岩槻製造株式会社●
- ・ 旭化成株式会社 製造統括本部川崎製造所●
- ・ 旭硝子株式会社 京浜工場●
- ・ 味の素株式会社 川崎事業所●
- ・ アルバック成膜株式会社●
- ・ 出光興産株式会社 千葉工場●
- ・ 岩崎電気株式会社 埼玉製作所●
- ・ 宇部興産株式会社 千葉石油化学工場●
- ・ 株式会社 J・オイルミルズ 千葉工場●
- ・ 株式会社 NUC 川崎工業所●
- ・ 株式会社グローバル・ニュークリア・
フュエル・ジャパン●
- ・ 株式会社東芝 横浜事業所●
- ・ 株式会社日本海洋生物研究所◆
- ・ 株式会社日本触媒 川崎製造所千鳥工場●★
- ・ 株式会社日本触媒 川崎製造所浮島工場●★
- ・ 株式会社日立製作所 中央研究所●
- ・ 株式会社むつみ●
- ・ 株式会社ユーベック●
- ・ 株式会社 横浜八景島●◆
- ・ 株式会社ロッテ 浦和工場●
- ・ 川崎化成工業株式会社 川崎工場●
- ・ 川崎天然ガス発電株式会社●
- ・ キッコーマン食品株式会社
野田工場製造第 1 部●★
- ・ キッコーマン食品株式会社
野田工場製造第 2 部●★
- ・ キッコーマン食品株式会社
野田工場製造第 3 部●★
- ・ 麒麟麦酒株式会社 横浜工場●
- ・ 京葉ユーティリティ株式会社●
- ・ コアレックス三栄株式会社 東京工場●
- ・ 三洋テクノマリン株式会社◆
- ・ 昭和シェル石油株式会社●◆
- ・ 昭和電工株式会社 秩父事業所●
- ・ 昭和電工株式会社 千葉事業所●
- ・ 昭和電工株式会社 横浜事業所●
- ・ 昭和電工株式会社 川崎事業所●
- ・ 新日鐵住金株式会社 君津製鐵所●★
- ・ 新東日本製糖株式会社●
- ・ 住友化学株式会社 千葉工場 袖ヶ浦地区●
- ・ 住友重機械工業株式会社●
- ・ セントラル硝子株式会社 川崎工場●
- ・ ダイダン株式会社 技術研究所●◆
- ・ 太平洋製糖株式会社●

- ・ ダイワ化成株式会社 大宮工場●
- ・ 千葉明治牛乳株式会社●
- ・ 電源開発株式会社 (JPOWER)
磯子火力発電所●
- ・ 東亜建設工業株式会社●
- ・ 東亜石油株式会社●
- ・ 東京ガス株式会社 扇島 LNG 基地●
- ・ 東京ガス株式会社 袖ヶ浦 LNG 基地●
- ・ 東京ガス株式会社 根岸 LNG 基地●
- ・ 東芝エネルギーシステムズ株式会社
浜川崎工場●
- ・ 東芝プラントシステム株式会社
川崎ソリッドスクエア事業所●
- ・ トーヨーケム株式会社●
- ・ 流山キッコーマン株式会社●★
- ・ 日油株式会社 川崎事業所●
- ・ 日産自動車株式会社 追浜工場●
- ・ 日産自動車株式会社 本牧専用埠頭●
- ・ 日産自動車株式会社 横浜工場●
- ・ 日本工営株式会社●
- ・ 日本合成アルコール株式会社●
- ・ 日本合成樹脂株式会社●
- ・ 東京シッピングサービス株式会社●
- ・ 日本製紙クレシア株式会社 東京工場●
- ・ 日本ゼオン株式会社 川崎工場●
- ・ 日本乳化剤株式会社 川崎工場●
- ・ 日本冶金工業株式会社 川崎製造所●
- ・ 日立金属株式会社 熊谷事業所●
- ・ 不二ライトメタル株式会社 東日本事業部●
- ・ 富士化学株式会社●
- ・ 富士電気機器制御株式会社 吹上事業所●◆
- ・ 北海製罐株式会社 岩槻工場●
- ・ 三井化学株式会社市原工場●
- ・ 三菱ケミカル株式会社 鶴見事業所●
- ・ 森永乳業株式会社 東京工場●
- ・ 森永乳業株式会社 東京多摩工場●

<市民団体など：14 団体>

(内訳：水質調査 7 団体 生物調査 8 団体 環境啓発イベント 9 団体)

- ・ NPO 法人 横浜シーフレンズ●★
- ・ 一般社団法人 埼玉県環境計量協議会●
- ・ 浦安三番瀬を大切にする会●◆★
- ・ 浦安水辺の会★
- ・ 江東エコリーダーの会●◆★
- ・ 大田区環境マイスターの会◆
- ・ グリーンボランティア◆★
- ・ 高島水際線公園愛護会●◆
- ・ 東京湾再生官民連携フォーラム◆★
- ・ 東京湾の環境をよくするために行動する会★
- ・ 認定 NPO 法人
ふるさと東京を考える実行委員会●★
- ・ みずとみどり研究会●
- ・ 谷津干潟ワイズユース・パートナーズ◆★
- ・ 21 世紀水倶楽部◆

<教育機関：1 機関>

- ・ Ariake 海岸 (武蔵野大学環境プロジェクト) ●◆

<研究機関など：4 機関>

(内訳：水質調査 4 機関 生物調査 1 機関 環境啓発イベント 1 機関)

- ・ 神奈川県水産技術センター●
- ・ 公益財団法人
- ・ 国立研究開発法人 国立環境研究所●◆
- ・ 日本海事科学振興財団 船の科学館●★
- ・ 千葉県水産総合研究センター●

<地方公共団体：34 団体> (本項目のみ全国地方公共団体コード順)

(内訳：水質調査 34 団体 生物調査 1 団体 環境啓発イベント 1 団体)

- | | | | |
|----------|-----------|---------|----------|
| ・ 埼玉県● | ・ 千葉県● | ・ 袖ヶ浦市● | ・ 八王子市● |
| ・ さいたま市● | ・ 千葉市● | ・ 東京都● | ・ 町田市● |
| ・ 川越市● | ・ 市川市● | ・ 中央区● | ・ 西東京市● |
| ・ 熊谷市● | ・ 船橋市● | ・ 港区● | ・ 神奈川県● |
| ・ 川口市● | ・ 松戸市（金ヶ作 | ・ 江東区● | ・ 横浜市● |
| ・ 所沢市● | 終末処理場、松 | ・ 品川区● | ・ 川崎市●◆★ |
| ・ 春日部市● | 戸市東部クリー | ・ 大田区● | ・ 横須賀市● |
| ・ 狭山市● | ンセンター) ● | ・ 北区● | |
| ・ 草加市● | ・ 習志野市● | ・ 板橋区● | |
| ・ 越谷市● | ・ 浦安市● | ・ 江戸川区● | |

<国：3 機関>

(内訳：水質調査 3 機関 生物調査 1 機関 環境啓発イベント 1 機関)

- ・ 海上保安庁●
- ・ 国土交通省 関東地方整備局●◆★
- ・ 第三管区海上保安本部●

平成 30 年度 7 月～9 月に開催される生物調査一覧（実施日順・7 月 23 日現在）

調査地点又は海域	調査予定時期	調査内容	主催者
多摩川河口域	8 月 10 日	コアマモ	株式会社 日本海洋生物研究所
海の公園湾内	8 月	引網生物調査	株式会社横浜八景島
花見川河口域（千葉市）	7 月～9 月	干潟	三洋テクノマリン株式会社
お台場海浜公園	8 月、9 月	その他	昭和シェル石油株式会社
柳瀬川・新河岸川（中流）	8 月	水生昆虫	ダイダン株式会社 技術研究所
北足立第一排水路	8 月 6 日～8 日（予定）	生物の有無調査	富士電気機器制御株式会社 吹上事業所

調査地点又は海域	調査予定時期	調査内容	主催者
三番瀬日の出（浦安）	7月23日	アサリの計測	浦安三番瀬を大切にする会
荒川河口新砂干潟	7月28日	植物、底生生物、鳥類、昆虫	江東エコリーダーの会
多摩川河口・羽田空港脇 大師橋	7月13日、7月14日 8月11日、8月12日 のうちの1日（大潮の日）	干潟、水生生物	大田区環境マイスターの会
野島公園前浜干潟	8月11日	干潟調査	グリーンボランティア
高島水際線公園	7月7日、9月1日、 10月6日、11月3日	干潟生物調査、エビ調査、 マハゼ調査	高島水際線公園愛護会

調査地点又は海域	調査予定時期	調査内容	主催者
東京湾全域	7月～12月	江戸前ハゼ棲み処調査	官民連携フォーラム・ モニタリングPT (協力:海辺つくり研究会、 東京水産振興会、国土技術 政策総合研究所海洋環境研 究室 他)
東京湾全域 (候補地:野島、潮彩の渚、 扇島海浜公園、谷津干潟、 葛西臨海公園、三番瀬、千 葉港ポートパーク、養老川 河口、盤洲干潟、富津干潟)	7月7日、9月1日、 10月6日、11月3日	江戸前アサリ「わくわく」 調査	官民連携フォーラム・ モニタリングPT、 東京湾をよくするために行 動する会 (協力:国土技術政策総合 研究所海洋環境研究室、東 邦大学東京湾環境研究セン ター 他)
谷津干潟内	6月18日、6月19日 9月10日、9月11日	ベントス調査、魚類調査	谷津干潟ワイズユース・ パートナーズ

調査地点又は海域	調査予定時期	調査内容	主催者
葛西海浜公園西渚	大潮の日	生物調査	21世紀水倶楽部
水の広場、見明川、東雲運河	7月、8月	魚類調査	Ariake 海岸（武蔵野大学環境プロジェクト）
東京都品川区八潮2、隅田川航路船の博物館周辺部	8月1日	植物プランクトン 優占10種同定・細胞数計測	国立研究開発法人 国立環境研究所
東扇島東公園人工海浜	7月	生物調査	川崎市
横浜技調潮彩の渚他1箇所（東扇島人工海浜）	7月、8月、9月	アサリの殻長	関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

平成 30 年度 7 月～9 月に開催される環境啓発活動等のイベント一覧（実施日順・7 月 23 日現在）

開催場所	実施日	イベント名（活動内容）	主催・問合せ先
葛西海浜公園西なぎさ	7 月 21 日、 8 月 18 日、 9 月 9 日	西なぎさ発：東京里海エイド	DEXTE-K
JNC 石油化学 市原製造所	9 月 5 日	クリーンデー （製造所内社員、協力会社員による事業場周辺の清掃活動）	JNC 石油化学(株)市原製造所 環境安全品質部
株式会社日本触媒 川崎製造所	6 月 27 日	環境大会の開催 （従業員、協力会社 約 100 名対象。 事業所環境負荷量の推移説明、環境負荷低減に向けた最近の政策動向説明）	株式会社日本触媒 川崎製造所千鳥工場
キッコーマングループ 全社	6 月 25 日	鉢植え配布 （排水処理設備から排出された汚泥から製造した「有機入り肥料」で育てた植物（鉢植え）を、野田・流山地区在籍の社員に配布）	キッコーマン(株)環境部

開催場所	実施日	イベント名 (活動内容)	主催・問合せ先
新日鐵住金 君津製鐵所	6月20日	構外道路清掃	君津製鐵所環境防災室
日本丸メモリアルパーク	7月22日、 8月12日	シーカヤック子供体験会	(公財) 帆船日本丸記念財団 TEL: 045-221-0128
浦安三番瀬護岸	8月6日	三番瀬ミニクリーンアップ	浦安三番瀬を大切にする会 (イベント詳細・問合せ先はこちら → http://ura3banze.ciao.jp/)
浦安境川	7月30日	親子ハゼ釣り調査 (水辺の活動に対する啓発も含め、 親子釣り教室を実施し、釣果について 記録する。水質調査などについて、 東京湾再生官民連携フォーラムのモ ニタリングPTが協力予定)	浦安水辺の会
浦安境川	8月26日	夏休みボランティア (中学高校生を対象に、ボランティ アとしてハゼ調査に参加)	浦安水辺の会
荒川河口新砂干潟	7月28日	親子新砂干潟クリーンアップ作戦& 自然観察会	主催: えこっくる江東 運営: 江東エコリーダーの会
野島公園前干潟	8月11日	カニ類中心の観察会	グリーンボランティア

開催場所	実施日	イベント名（活動内容）	主催・問合せ先
横浜赤レンガ倉庫	10月18日、 20日、21日	東京湾大感謝祭	東京湾大感謝祭実行委員会 (http://tbsaisei.com/)
関東地方整備局 (横浜第二合同庁舎)	12月下旬	アマモメッセンジャーによる政策提 言活動	東京湾の環境をよくするために行動する会 (fukuda@wave.or.jp)
葛西海浜公園西なぎさ	7月16日、 22日、(29日)、 8月5日、 11日、12日、 19日、26日	里海まつり	認定NPO法人ふるさと東京を考える実 行委員会
谷津干潟内	9月24日	えっさ！ほいさ！みんなで干潟のご み拾い	谷津干潟自然観察センター
江東区環境情報学習館 えこっくる江東	8月3日	おさかなまるごとウォッチング	船の科学館出前教室 TEL：03-5500-1113
川崎港及び 川崎市環境総合研究所	8月3日	夏休み環境科学教室「テーマ1私た ちの暮らしと東京湾の水質を考え る」	川崎市環境総合研究所 事業推進課
横浜技調 潮彩の渚	7月25日 (予定)	江戸前アサリ「わくわく」調査	横浜港湾空港技術調査事務所環境課